



宗 像

第三十四回 小倉百人一首かるた大会

過去最多の約三〇〇名が参加、
楠木早紀(永世クイーン)さんの貫録勝ち

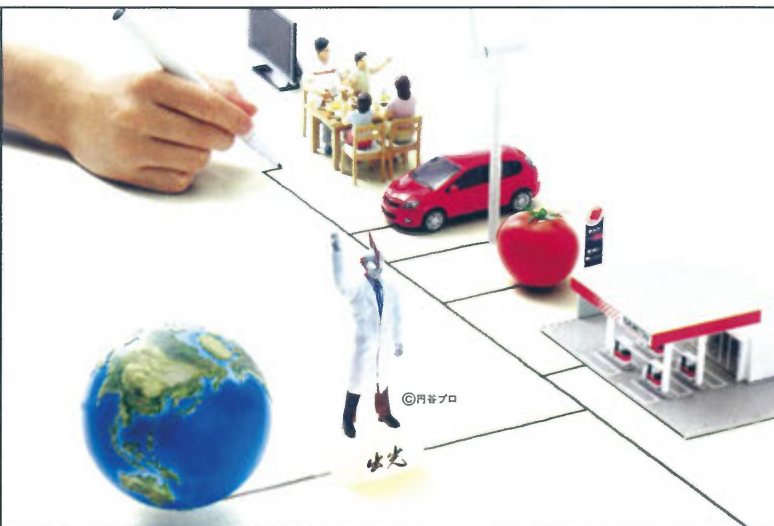
六月十三・二十日、第三十四回小倉百人一首かるた大会(主催〓宗像大社、全日本かるた協会、主管〓九州かるた協会、後援〓宗像市教育委員会)が、両日で約三〇〇名の参加者を迎え当大社で開催された。

十三日は小・中・高校生を中心に約一四〇名が参加し、D級、初心者、シニア級で試合が行われ、各級とも静かな熱戦が夕刻まで繰り広げられた。

二十日はA・B・C級といった有段者の部が行われ、九州はもとより遠く関西や関東から約一六〇名の実力者が揃った。

例年になく多くの参加者の為、神社隣の「アクシス玄海」を借りるという措置も取られたが、高段者が参加するA級では実力が伯仲し、激しい攻防戦が夜まで続いた。

大接戦の末、永世クイ



出光

この幸せな日々が、
ずっと続いていくために。

私たちは、地球に古くから存在する様々な資源と向き合ってきた会社。だからこそ知恵を出し合って、人と地球にもっともっと貢献しなければならぬと思っています。人間が、豊かな感情をわかちあひながら、地球に学び、地球と共存していくために。子どもたちの子どもの、そのずっと先も、私たちがこの星で暮らしていくために。出光は最先端の技術で、循環型社会をつくっていきます。

ほっと安心、もっと活力、きっと満足。出光の約束

ウルトラ出光人

検索



ーン(女流名人)の称号を持つ楠木早紀さん(大分県かるた協会)の貫禄勝ちで優勝した。
また大会に先立ち初心者と名人・クイーンとの交流会が行われ、その参加者が初心者の部で優秀な成績を取るなどのレベルアップ、百人一首を題材とした漫画の影響から競技人口の増加、対戦終了後高段者からのアドバイスなど競技者同士の交流などが積極的にみられ、かるた界は近年活性化している。

今大会は前例の無い規模の大会となったが、大会関係者・選手の協力により大会は無事終了、互いの健闘を称え合い大社を後にした。あくまで競技ではあるが、和歌という我が国古来の伝統でもある「かるた」、かるた界の益々の発展を心よりご祈念申し上げます。

宗像市海開き

神郡宗像に夏の行楽シーズン到来を告げる海開き神事が、六月二十四日宗像観光協会(会長 吉武邦彦氏)、玄海ホテル旅館組合(組合長 原重司氏)主催により執り行われた。

ここ二年天候に恵まれなかったが、今年は見事な晴天に恵まれ、当日は午前十時三名の神職が宗像市神湊海岸に向、砂浜に祭壇を組み、玄海ホテル旅館組合、神湊飲食店組合、水難救助所等各関係者が参列し、海の安全と宗像地域の振いを願う祭典が行われた。

第34回 小倉百人一首かるた大会成績表

A級	優勝	楠木 早紀	(大分県かるた協会)
	準優勝	岸田 論	(大阪大学かるた会)
	3位	川原 康嗣	(広島県かるた協会)
B級	優勝	絞島 基彰	(暁星かるた会)
	準優勝	室伏 直紀	(暁星かるた会)
	3位	新川三紀子	(東京東会)
C級	優勝	緒方 創	(熊本県かるた協会)
	準優勝	道向 秀人	(九州かるた協会)
D級	優勝	田中 芳秀	(福岡大学)
	優勝	片山 絵美子	(鹿本高校・熊本)
	準優勝	戸崎 逸平	(大阪大学)
	準優勝	杉本 菜月	(九州大)

れ、深浜海岸、鐘崎漁港、五月松原、江口浜(江口)、勝浦海岸(津屋崎)など、市内の各海水浴場へ向かい清祓を行った。
透明度が高いことで知られる宗像の海は国定公園にも指定される県内屈指の海水浴場で、豊富な海の幸を提供する店舗も数多く並ぶ。子供達が夏休みに入ると多くの家族連れで賑わうこととなるが、海は危険を伴うものでもあり毎年各地で海難事故が報道される。海難事故を防ぐため、ルールやマナーを守り、決して無理な事はせず、楽しい夏のひと時をこの美しい宗像の海で過ごして頂きたい。

株式会社新出光 〒812-0036 福岡市博多区上呉服町1番10号 TEL(092)291-4134



七月八〜十日迄の三日間、神社音楽協会より磯部恵子先生をお迎えし、短期間ではあったが集中的に指導をいただき、平素見落としがちなお癖を指摘いただくなど有意義な講習会となった。

当大社の巫女職は現在十三名、参拝の方も落ち着くこの時期に例年神楽舞の講習会を実施し研鑽に努めている。

期間中は社頭の状況をみながら日中は交代で参加し、勤務終了後も夜九時頃まで徹底的に行われ、

神社音楽協会・磯辺先生をお招きし 巫女・神楽舞講習会



をいただき、巫女からは「神楽を今まで以上に好きになることができた」等の声も聞こえた。

磯部先生は神社音楽協会講師として、鹿島神宮・常盤神社(茨城)、太鼓谷稲荷神社(島根)、住吉神社(福岡)等で神楽舞を指導されながら、神職としても磯部稲荷神社(茨城県桜川市)で御奉仕されている。

磯部先生のご健勝とご多幸をご祈念申し上げますとともに、来年の講習会ではさらに温習を重ね成長した巫女の姿をご覧いただきたい。

第39回「宗像大社短歌大会」のご案内

- 日時=平成22年11月6日(土)
小中高生の部 9:30~11:00 一般の部 12:00~15:40
 - 会場 宗像大社「清明殿」(宗像市田島2331)
 - 応募方法
◆詠草…小中高生は1人1首。一般は1人2首まで可(未発表のもの厳守)。B4の400字詰め原稿用紙の右半分に楷書で作品(固有名詞など難読語にはふりがなを)、左半分に郵便番号・住所(マンション名も)・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記のこと。小中高生は学校・学年も明記のこと。
◆出詠料…1首1,000円(定額小為替にて。小中高生は無料)。
詠草集送付のための切手(50円切手2枚)を、作品と同封のこと。
◆締切日…一般=平成22年8月31日(火)(当日消印有効)
小中高=平成22年9月7日(火)(当日消印有効)
◆送り先…〒811-4175 宗像市田久 5-25-17
「宗像大社短歌大会」実行委員会事務局宛
「小」「中」「高」「一般」の別を朱書きのこと。
◆問合せ先…上記の送り先へ往復葉書で。
 - 選者
小中高生の部=桜川冨子
一般の部=青木昭子・桜川冨子・野田光介・百合本具子(50音順)
※講演=五所美子 題目=「歌のはじまり:古事記の歌」
 - 発表 平成22年11月6日(土) 大会当日
選考結果送付希望の方は、結果送付代(50円切手2枚)を同封して下さい。
 - 賞 小中高生の部=宗像市長賞・宗像市教育委員会賞・宗像大社賞・毎日新聞社賞・奨励賞
一般の部=福岡県知事賞・福岡県教育委員会賞・宗像市長賞・宗像市教育委員会賞・毎日新聞社特別賞・宗像大社宮司賞・宗像大社氏子会賞・宗像大社賞・毎日新聞社賞・優秀賞
 - ◆主催/「宗像大社短歌大会」実行委員会 ◆共催/毎日新聞社
◆後援/福岡県・福岡県教育委員会・宗像市・宗像市教育委員会・宗像大社・宗像大社氏子会
- ※応募によって得られた個人情報は、本大会以外のごことに利用しません。

アツイ
5ポイント
はポイント

列車に乗って、お買い物して
ポイント貯めよう!!

7.17
8.31

SUGOCA

サマーキャンペーン2010!

期間中、SUGOCAでJR九州の列車をご利用、またはSUGOCAポイント対象加盟店で電子マネーをご利用になるとSUGOCAポイントがなんと5倍つきます。

※ご利用方法によっては、ポイントが付かない場合があります。SUGOCA加盟店であっても、ポイントが付かない店舗があります。また、ポイントの付与率は店舗により異なります。SUGOCAポイント及びキャンペーンの詳細はSUGOCAホームページでご確認ください。

SUGOCA | 検索

ポイント
5倍



沖ノ島遠景

沖ノ島に くらす 生きものたち

Vol. 1

沖ノ島の希少野生生物調査

福岡県レッドデータブック策定に向けて

福岡県環境部 自然環境課長 梅崎誠治

今月号より新連載を掲載致します▼先々月沖ノ島に調査に入られた福岡県希少野生生物保護検討委員会のメンバーを中心に、県内の大学や博物館などで動植物の研究に携わっておられる方々に執筆いただきます▼動植物や昆虫など沖ノ島の希少生物全般にわたって島の現状を記していただきますので、理解を深めていただければと存じます。

レッドデータブックをご存知でしょうか? 絶滅のおそれのある野生生物のリスト(レッドリスト)及び、それらの生物の生育・生息状況を取りまとめた本のことです。福岡県では県民の皆さんに希少な野生生物への理解を深めていただくとともに、これからの保全対策に役立てるため平成十三年三月に「福岡県の希少野生生物」福岡県レッドデータブック(二〇〇一)を発行しました。これは平成八年度から四年間をかけて文献・標本調査や現地調査をもとに動植物九六七種、植物群落七十ヶ所の生育・生息状況や生態等について掲載されています。

しかしながら野生生物の生育・生息状況は常に変化していることから、記載内容についても一定期間の後には見直すことが必要です。そこで県では平成十九年度から現レッドデータブックの見直しに取りかかり、今回の沖ノ島調査もその一環として行われたものです。

「海の正倉院」とも称される沖ノ島は、島全体が宗像大社の神域となっており古来、九州本土とは長い間隔離されてきました。そのため森林植生は照葉樹のタブノキ原生林となっており、一九二六年に「沖ノ島原始林」として国の天然記念物に指定されています。また暖流である対馬海流の影響を受け、多種多様な亜熱帯性の動植物が生育・生息する北限地でもあります。このようなことから沖ノ島は福岡



沖ノ島の様子

www.ana.co.jp

世界初。 World's First

ANAは世界に先がけて、ボーイング787を導入いたします。
ANA will give wings to the world's first Boeing 787.

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER



島東部の断崖より港をのぞむ

県本土とは違った特異な生態系を育んでおり、希少な生きものの宝庫となっています。
さらに沖ノ島は国の鳥獣保護区(オオミズナギドリなどの集団繁殖地)、県自然環境保全条例に基づく自然環境保全地域に指定されており、鳥獣の捕獲や草木の採取等も厳しく規制されています。
さて、今回の調査は六月二〜五日までの四日間にわたって行われましたが、沖ノ島にこのように長期の調査が入るのは異例のことであり、「快諾いただいた宗像大社には大変感謝しております。調査の成果がレッドデータブックとして実を結び、歴史・文化的な重要性



タブノキ原生林

に加え、島の自然についても県民の皆さんが関心を寄せていただくきっかけとなればと思います。
今回の調査団は福岡県希少野生生物保護検討委員会のメンバーを中心に、県内の大学や博物館などで動植物の研究に携わっておられる植物、哺乳類、鳥類、昆虫類、両生・爬虫類の専門家、現地の地理に詳しい宗像市の史跡調査研究者以下総勢十五名に参加いただきました。
幸い調査期間中は好天に恵まれ、往復の渡航をはじめ調査も順調に進み、事故もなく十分な成果を得ることができました。この場をお借りして調査にご協力いた



調査団



2001年に発行されたレッドデータブック

いた宗像大社及び調査団の皆様にも厚くお礼を申し上げます。
次回からは、今回の調査で明らかになった沖ノ島の生きものたちについて、各分類の専門家によるレポートを順に掲載する予定です。次回は「植物」です。皆さんお楽しみに。

いい未来は、子どもたちを想うことから始まる。

子どもたちが夢んでいる。
何があるかわからない未来に向かって、その小さな足で。
九州電力は、人のこと、自然のことをいっばい考えて、もっともっと九州のために役立ちたいと願っています。
子どもたちが安心して暮らせるよう、何気ない毎日を文えていきたいから。
今日と明日とそのずっと先の
「快適で、そして環境にやさしい」毎日のために。
<http://www.kyuden.co.jp/>



ずっと先まで、明るくしたい。



第十九回

氏子会研修旅行記

七月五〜七日迄の三日間、春日大社・檀原神宮、話題の「平城遷都一三〇〇年祭」会場をはじめ奈良盆地を中心とした氏子会の研修旅行が、氏子会員三十六名参加の下、神職二名が同行し開催された。

初日は宗像大社をはじめ各地区ごとに集合し、バスで門司へ向かい、午後八時新門司よりフェリーに乗船、船中泊した。



檀原神宮にて

明朝大阪の南港に到着してからはバス移動となり、奈良盆地に入ると初めに平城宮跡に設けられた「平城遷都一三〇〇年祭」の会場を見学した。復元された遣唐使船、朱雀門、大極殿など広大な会場を興味深く見学、続いて春日大社を正式

参拝した。

宿は琵琶湖湖畔の雄琴温泉に宿泊、一日の疲れを温泉で癒し、夜の宴では新鮮な魚や山の幸を堪能し互いに親睦を深めた。

二日目は再び奈良盆地へ戻り、興福寺・東大寺・唐招提寺と見学し、檀原市へ移動。檀原神宮を

正式参拝し、広大な境内をはじめ瑞垣内へと御案内いただき平素とは違った貴重な体験となった。帰路は関西国際空

港から飛行機で帰福。空港からはバスで各地区ごとに下車し散会となった。



復元された遣唐使船の前にて

港から飛行機で帰福。空港からはバスで各地区ごとに下車し散会となった。今回の道中、梅雨時期でにわか雨に見舞われる場面もあったが、一人の病気事故なく無事に終えることができた。来年は第二十回の節目であり、さらに多くの皆様に参加を願いますとともに、今回の研修旅行に際し格別のご高配を賜りました各神社宮司様をはじめ職員の皆様には厚く御礼申し上げます。

落語家 三遊亭栄楽さん参拝

七月一日福岡県嘉麻市ご出身で落語家の三遊亭栄楽さんが参拝された。

九州各地の神社を巡拝するにあたり、郷里にも近く、神道の原点を継承する当大社に以前から関心を寄せられていたとのことで、先ず当大社に参拝され正装で月次祭に参列された。

同氏は神道系の大学である皇學館大学国文学科を卒業後、三遊亭円楽氏に入門され落語家を志された。在学中には神職資格も取得さ



また、落語を通して日本古来の神道精神などを説いて回られており、十月には東京より伊勢までをかつての「おかげ参り」と同じく徒歩で往復、各地で落語会を催しながらその収益を伊勢神宮の式年遷宮に奉賛する活動も行われる。片道四六四キロで往復九二八キロの行程は、順調にいつて十二日間かかることであった。栄楽さんのご健勝と今後益々のご活躍をご期待申し上げます。

私たちは生活者の立場で考え、顧客の立場で行動します。

私たちはユーザーの気持ちを的確に捉え、
企業戦略から空間、個々の商品、サービスに至る
トータルなステージで「デザイン」の力を発揮し
顧客の企業価値の創造のお手伝いします。



株式会社ジーエータップ
<http://www.ga-tap.co.jp>

福岡事務所 福岡市博多区網場町2-2 福岡第一ビル1F 〒812-0024
Tel 092-291-8801 Fax092-291-8805

東京事務所 東京都千代田区九段北1-13-1 九段中坂ビル3F 〒102-0073
Tel 03-3221-1735 Fax03-3221-1736

(続)

淡の寄物

248



いしい いたし

昭和十七年(一九四二)六月のミッドウエー海戦の敗北と、ソロモン群島ガダルカナル戦(以下ガ島と記す)は日本の戦況を象徴する敗北で、戦略的守勢の段階に入った。

米と豪州の間を阻む軍事的要衝がガ島であった。ガ島は南西太平洋のイギリス保護領ソロモン群島の一つである。面積五、三三六平方キロ、東西一六〇キロ、南北四八キロ(千葉県よりやや大きい)、島の中央部に二、五〇〇呎のアウステンズ山があり、ほぼ全島熱帯林に覆われている。原住民はメラネシア系でココヤシなどの栽培を行っている。一五六七年スペイン人によって発見され、一八五三年にイギリスの保護領となり、二十世紀後半独立した。首都はガ島オニアラである。

昭和十七年五月に日本軍はガ島を占領、六月六日に海軍は飛行場設営隊を上陸させ、二ヶ月で飛行場を完成した。長さ八〇〇メートル、

幅六〇呎の滑走路で、ルンガ飛行場である。

この飛行場から日本軍機が出撃することは米豪間の連絡が分断されるので、それを恐れた米軍は完成間もない飛行場を制圧する作戦が行われた。ガ島の戦いはこのルンガ飛行場の争奪戦であった。

八月七日、米軍は戦艦、空母、巡洋艦十三隻を護衛させ、海兵隊一万八千人をツラギ島とガ島に上陸させた。ツラギ島の日本軍守備隊は全滅、ガ島の守備隊・設営隊約二千六百人は密林に後退、米軍は飛行場を占領

(ヘンダーソンと改名)。この為日本軍は飛行場争奪のため一木大佐率いる九百人

が八月十八日にガ島へ上陸、米軍は重火器、戦車等を備えた鉄壁の守りで、二十一日に一木支隊は全滅した。次いで八月三十一日、川口支隊約四千が上陸、九月十三日に総攻撃を敢行、三千人近くが戦死。

第二師団が十月上旬に上陸、堺氏も六日にガ島上陸をしている。十三日、昼頃から飛行場攻撃がはじまり、十月二十四日に総攻撃、堺氏も参加、傷は軽かったが負傷。この日米軍の死闘は三日間続き白兵戦が各所で行われた。食糧、弾薬、重火器もなく、飢えと疲労とマラリア熱で日本軍は惨敗した。

更に日本軍は十一月十三日に三万人を投入、十一隻の輸送船団を進めたが七隻が撃沈され部隊の三分の一しか上陸できなかった。

大本営は十二月三十一日、ガ島撤退を決定、陸海軍一万二千八百余名が昭和十八年二月七日までガ島から脱出した。ガ島の争奪戦では三次にわたるソロモン海戦が行われたが、制空、制海を失ない補給が絶たれ、ガ島内の日本軍は約二万六千人が餓死と戦死した。



熱帯雨林(パプアニューギニア)



ガダルカナル島



九州産の小麦を使用した サブレです。

九州産の小麦を使用した サブレです。

御菓子處 石村萬盛堂

〒812-0028 福岡市博多区須崎2-1
TEL 092-962-5000

宗像大社 御神菓 調製



大野展男選 毎月25日メット

北九州市 八幡西区 吉田ウト子
曉に遠潮騒を聞くごとく牡丹はさゆらぎ開き初めたり
序詞とも言える上句の比喩の巧みさで、牡丹の花に
生気がこもった一首。

福津市 若木台 山崎 公俊
幔幕に伯耆宗像ながしの名あり北上海流おもふ(宗像大社)
対馬海流に乗って伝播した漁法と漁獲への感謝のこ
もった幔幕である。北上はキタガミと誤読される恐
れがあるので海流北上としたい。

福津市 星ヶ丘 佐々木和彦
ちびりちびり湯田の地酒を飲みながら中也を想ひ山頭火想ふ
いい歌。ただイメージの喚起力のために三句は「飲み
てをり」とし結句は「想ひ」と連用形がいい。

福津市 若木台 野間 精一
山陽自動車道最高地点の標見えそこより霧は晴れてゆきたり
このままでいいが、高速道のスピード感、峠の高さ
を出すために結句は「一気にはるる」はいいが、

宗像市 田久 巻 桔梗
根回しを知らざりしわが人と会ふ短歌大会の運営のために
大会事務局の労を黙々とこなす氏。二句は「知らざりし
吾が」知らざるままに「の表現も考えられる。また結句
の「に」は省いてもいいのでは。

宗像市 東旭ヶ丘 天野 玲子
夫と子は久びさ逢ひても無口にて似た者同志テレビ見てをり
男同士は黙っていても通ずるのだが、母親としては
：。三句の「にて」は説明的で散文的なので「なり」と
したい。

宗像市 土 穴 山本 静子
奇々怪々ロードのブロンズめぐりがゲゲの鬼太郎ぬきんで立つ
奇々怪々とまで言わなくとも「境ここ」と地名を出す
ことにより大方の人がイメージを共有出来るのでは。

うきは市 浮羽町 向 則正
亡き母が縋りて上りし階段の手摺をわれも握りてのぼる
福津市 中央 池浦千鶴子
病院のはしこをせりと亡き姑の言い種思われとなりけり
加齢することは新しい事に出会う事でもあり、それはま
た母への思いにも通ずる。池浦さんの結句は「齢となりぬ
」の表現もある。

宗像市 日の里 石松 弘次
幼な日の吾の呼び名は「ヒロッちゃん」去る三日に米寿迎えり
福岡市 南区 井田有久衣
リュック背に米を求めて農家へと戦時中の吾の青春
幼い日思い出す石松さん、戦時中を回顧する井田
さん、共に沢山の春秋を生きてこられたのだ。今の命
を大切にしていただいたい。

北九州市 戸畑区 田中ハツセ
おそ霜と風邪引きのため遅れたる菊のさし穂は針金にも似る
宗像市 田野 森 甲子
強風に柿の若葉の揺るるなか紫陽花ほんのりくれなるの差す
宗像市 日の里 大和美由紀
境内に真白に咲きし車輪梅吹く海風に絶え間なく散る

北九州市 八幡西区 遠藤 幸子
梅雨空を映す植田にさざ波を立たせてよぎる初夏の風
それぞれ自分の身近なものから季の移りを感じ詠わ
れている。心の若さを保つ力でもある。遠藤さん、夏
の季語が頻出して統一感に欠けていて惜しい。

福岡市 南区 加野シノブ
千光寺真心こめし紫陽花園百花をめぐる友人つどいて
尾道に集つての同窓会だろうか、楽しい時間が過ぎ
てゆくのである。

北九州市 八幡西区 豊田ミツ子
子の操縦視界が北に消えしより水平線は平らに淡し
特異な歌材で心ひかれるのだが、作者は乗っている
のか否か、このままでは判らず残念。

選者詠
投稿の歌に批評を書きゆくは恋文つづる心にも似る
わが夢をのせて去りゆく絨毯にあらずや夕べ朱の色の雲
一切放下出来る苦なし出来ぬゆゑこの世は楽しなあ春の風



宗像市 日の里 花田いつ枝
黄金色の高機遺物緑さす(宗像大社)

宗像市 平井 占部 詩子
夕映えの雲曳いてゆく一機の尾
いちにちの寧らぎにるて春灯
(先月掲載の表記に誤りがございました
訂正してお詫び申し上げます。)

宗像市 吉武 白土 凌一
梅雨の間に洗濯したり二度洗い

8月祭事暦
毎月1-15日 月次祭
午前10時～ 高宮祭 第二宮・第三宮祭 宗像護国神社祭(1日)
午前11時～ 宗像護国神社祭 浦安舞奉奏(1日) 豊栄舞奉奏(15日)
7日 中津宮七夕祭 於一筑前大島 中津宮
15日 宗像護国神社 千灯明祭 於一宗像護国神社

編集後記
終わりました。日本も奮闘して
くれましたが、選手以上に闘心
をもつたのが審判でした。決勝
では西村雄一氏が「第四の審判
員」として日本人初の決勝に名
を連ねました。公正無私に物事
を判断できる日本人として、と
ても誇りしかったです。特に
準々決勝で、暴力行為のブラジ
ル人選手に対し、毅然とした態
度でレッドカードを出したシー
ンがとても印象的でした。さ
て、次は球児たちの夏でしう
か。例年にも増して猛暑が続い
ております。ご自愛下さい。(塚)

〒811-3505 福岡県宗像市田島
電話 0940-62-1311(代)
発行人 藁津幹之
編集人 大塚宗延
制作 ゼネラルアサヒ
印刷 ゼネラルアサヒ

宗像大社事務所
発行所 宗 像

毎月1日発行 定価1年送料共1,000円